

会員の皆様へ：年会費納入の情報：郵便封筒の宛名下の数字参照。2020 は 2020 年度まで納入済み。

## しのばず自然観察会より 2020-09 2020.10.05

☆野外観察会再開に当たっては、活動の曜日や時間の選択など、これまでとは異なる配慮・企画が求められますし、3密回避の努力が必要です。当面、観察対象を不忍池（上野公園）の定点観察に絞り、負担が少ない方法を模索していきます。一人一人の体調判断や不参加の決断も重要になります。

### 2020年10月の活動 不忍池定点観察

集 合：2020年10月18日（日）午前10時 不忍池蓮池南西端  
（野外ステージ西側、湯島交差点寄り） 今回は雨天（小雨）中止  
持ち物：筆記用具、双眼鏡、雨具 帽子、飲み物、マスク 敷物  
解散は午後1時頃（ベンチで昼食可）



夏羽で雌雄の区別が難しいカモ（エクリプス）が見られる季節です。9月末に、オナガガモのオス、メスが来ていました。

カモメ類の来訪もそろそろでしょうか。

紅葉にはまだ早い季節ですが、秋は徐々に深まっていることでしょう。

- \*集合地付近の園路縁石に座る方は、敷物があると便利です。弁天堂南の藤棚下は椅子・テーブルがあるのですが、過密になりがちなので、集合地から外しています。
- \*9月の観察時間から考えると、午後1時頃になる可能性があります。お天気が良ければ、池のベンチで昼食もよいでしょう。周辺にコンビニも複数あります。
- \*12月の水鳥個体数調査の相談もします。

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方  
1975年創立 電話 03-3828-8775 URL : <http://sinobazu.extrem.ne.jp>  
郵便振替 00100-8-84609 しのばず自然観察会 年会費 2,000円 ほかに行事参加費

\*\*2019年以前の会費未納の方もお忘れなく！ 退会の場合は早めに葉書で事務局へ。\*\*

## 2020年9月の活動 不忍池より

9月の活動は不忍池の蓮池定点観察を行い、10名が参加しました。前日までの雨天の影響で、涼しい日よりでしたが、心配された雨は降らず、昼頃には薄日がもれました。

ガマはソーセージのような穂になり、アシは薄緑の穂が開き、マコモも穂が出ていました。ボート場の建物近くのマコモは、肉眼では確認できなかったのですが写真を拡大して見ると、穂から雄しべが垂れていましたので、開花中であることがわかりました。

ボート場建物周辺ではカルガモが7羽見られました。蓮池にも3羽見られたので、不忍池全体では10羽以上いるようです。ボート池の南端近くには2羽のカイツブリがいましたが、貸しボートが鳥の方に舵を切ったので、水面のすぐ上を無着陸で、ボート池の北側端近くまで飛んで移動しました。オナガガモのメスらしい1羽も見られました。



マコモの穂



穂の拡大⇒



オナガガモ (メスらしい)

見聞きした生きもの：オナガガモ、カルガモ、カイツブリ、コサギ、ハクセキレイ、カワウ、シジュウカラ、メジロ、アキアカネ？アジイトトンボ、エンマコオロギ、ツツレサセコオロギ？カネタタキ、ヤマトシジミ、ツマグロヒョウモン、イチモンジセセリ、キタキチョウ、アゲハ（帰）、コイ、ミシシッピーアカミミガメ、ガマ、マコモ、アシ、ハス、アメリカセンダングサ？ヨメナ？ヒガンバナ、リコリス園芸種、ヤブラン園芸種。（植物の多くは21世紀になって意図的に導入されたものです）

## しのばず自然観察会 2020年今後の予定

11月8日（日）しのばず自然観察会定点観察 10時蓮池西南端（湯島寄り）

12月20日（日）不忍池水鳥個体数調査 雨天実施（時間未定）

12月の水鳥個体数調査では、例年と異なり上野動物園への入園には2週間前の個人名での予約を経て当日の整理券受給と正門からの入園が必要になります。それで、あらかじめ動物園池担当（入園者）を確定して配置することになります。